

予熱

電熱炉、燃焼炉

クレイ黒鉛ルツボ

- Alustar
- Syncarb
- Syncarb Z2
- Salamander Grafinox
- Alpha
- Sigma

新品ルツボ及び長期冷却ルツボ

ATTENTION: 適した予熱を行わない場合、クレイ黒鉛ルツボはヒートショックの影響を大変受け易いです。大型炉、高カロリーバーナー炉は特にスケジュール通りに予熱を行う必要があります。

1. 空のルツボを 2 時間掛けて 200°Cまでゆっくり昇温。これにより水分を飛ばします。
2. 弱火で 2 時間以上掛けて 600°Cまで昇温。
3. 強火で赤熱するまで（約 950°C）昇温。

***NOTE:** アルミ保持炉用として Syncarb, Alustar を使用する場合は 950°Cで 30~40 分間保持します。それにより外面グレーズの効果を高めます。

4. 通常の操業温度で材料をチャージします。その際、適切な安全保護具を付けて行って下さい。

2 回目以降

ATTENTION: 適した予熱を行わない場合、クレイ黒鉛ルツボはヒートショックの影響を大変受け易いです。大型炉、高カロリーバーナー炉は特にスケジュール通りに予熱を行う必要があります。

1. 材料をきっちり詰めない。
2. 弱火で 600°Cまで昇温。

⚠ 注意

長期間使用したルツボは、毎回 1 時間掛けて 200°Cまでゆっくり昇温して下さい。その後は通常のパターンで昇温。

3. 強火で操業温度まで昇温。

